

2007年

国際学会

(1) 一般演題

1. Kiyotaka Sato, Mikito Kawamata, Seiji Takaoka, Osamu Nagata, Masahiko Kawaguchi, Yasuhiro Morimoto, Masato

Kato, Takefumi Sakabe :

The present state of anesthetic management for awake craniotomy in Japan.

35th Annual Meeting of Society of Neuroanesthesia and Critical Care, San Francisco ; October 2007

2. Yoshihide MIURA, Ikuko NASU, Noriko YOKOO, Seiji TAKAOKA :

Neuroprotective Effects of Prostaglandin E1 on Outcome from Severe Forebrain Ischemia in the Rat.

The 2007 Annual Meeting of the American Society of Anesthesiologists, San Francisco ; October 2007

国内学会

(1) シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・教育講演等

高岡誠司：ワークショップ「ICU 災害の対応策」－医療ガス－。

第34回日本集中治療医学会学術集会，神戸；2007年3月

(2) 一般演題

(3) 吉岡淳, 安孫子明博, 小田真也, 篠崎克洋, 高岡誠司, 伊関憲, 川前金幸 :

臨床工学士によるガスアナライザを用いた人工呼吸器の保守管理.

第 34 回日本集中治療医学会学術集会, 神戸 ; 2007 年 3 月

(4) 小田真也, 篠崎克洋, 高岡誠司, 伊関憲, 川前金幸 :

NPPV インターフェイスとしてのヘルメットの性能を検証する—吸気トリガーをフェイスマスクと比較して.

第 34 回日本集中治療医学会学術集会, 神戸 ; 2007 年 3 月

(5) 加藤佳子, 山川真由美, 那須郁子, 飯澤和恵, 加藤滉 :

身体的非がん疼痛を短期間で除痛できるモルヒネの内服治療 (山形大学方式) の 1 年間の成績.

第 41 回日本ペインクリニック学会, 横浜 ; 2007 年 7 月

(6) 山川真由美, 那須郁子, 小田真也, 飯澤和恵, 加藤佳子, 加藤滉 :

帯状疱疹・帯状疱疹後神経痛に対するモルヒネ内服治療—19 年間の成績から—.

第 41 回日本ペインクリニック学会, 横浜 ; 2007 年 7 月

(7) 小田真也, 篠崎克洋, 高岡誠司, 伊関憲, 川前金幸 :

新しいNIVインターフェイス'ヘルメット'のCO2再呼吸の検討.

第29回日本呼吸療法医学会, 岡山 ; 2007年7月

国内地方会

(1) 一般演題

1. 山川真由美, 加藤佳子 :

約5000回の「ソセアタ筋注」で発生した難治性皮膚潰瘍手術後の痛みをモルヒネでコントロールした1症例.

第31回日本ペインクリニック学会東北地方会, 盛岡 ; 2007年3月

2. 高田康輔, 高橋さくら, 大瀧恵, 鈴木史子, 篠崎克洋, 川前金幸 :

重傷拡張型心筋症合併症例の麻酔管理.

第64回日本麻酔科学会東北地方会, 青森 ; 2007年9月

研究会

(1) 特別講演

加藤佳子：WHO 方式の基本に則ったがんの痛みの治療.

第 8 回順天堂静岡病院緩和ケア研究会，伊豆の国；2007 年 11 月

(2) 一般演題

1. 佐藤清貴，川真田樹人，高岡誠司，長田理，川口昌彦，森本康裕，加藤正人，坂部武史：

Awake Craniotomy 麻酔管理の現状.

第 5 回 awake surgery 研究会，神戸；2007 年 11 月

2. 岡田真行，高岡誠司：

Propofol とレミフェンタニルを用いて管理した Awake Craniotomy 症例の検討.

第 5 回 awake surgery 研究会，神戸；2007 年 11 月

その他

1. 加藤佳子：

患者さんが満足する痛みの治療－医療用麻薬モルヒネを用いた痛みの自己管理－.

秋田大学医学部保健学科 Faculty Development 講演会, 秋田 ; 2007 年 2 月

2. 加藤佳子：

患者が満足する痛みの治療－痛みの自己管理－.

第 6 回高知がん性疼痛治療勉強会, 高知 ; 2007 年 4 月

3. 加藤佳子：

患者が満足する痛みの治療－痛みの自己管理－.

医療薬学フォーラム, 山形 ; 2007 年 7 月

4. 加藤佳子：

がんの痛みは, とることができます.

市民公開講座 緩和医療を考える, 新庄 ; 2007 年 10 月

5. 加藤佳子：

WHO 方式の基本に則ったがんの痛みの治療－経口オピオイドを中心に－.

がん疼痛治療特別講演会，三島；2007 年 11 月

6. 加藤佳子：

オピオイドを用いた疼痛治療について.

第 1 回がん緩和医療セミナー，別府；2007 年 11 月

7. 加藤佳子：

悪い知らせを聞くとき.

市民公開講座「がん緩和医療」，新庄；2006 年 11 月